

使えるカウンセリング講座

感情にアプローチした交流分析(インナーチェンジングセラピー)でこんな方にお勧めします。

- ・産業保健師としての「カウンセリング技術」と「高いコミュニケーション力」をつけたい方
- ・対応困難な従業員の方に接する技術を学びたい方
- ・従業員の方や同僚へのケア、セルフケアの方法を学びたい方
- ・管理職として部下のケアをする方

「感情処理法」

「感情処理法」とは、(株)メンタルサポート研究所代表の倉成(学術博士・臨床心理士)と精神科医の中谷晃氏とで編出した効果的なカウンセリングの手法です。うつ病、パニック障害、強迫神経症などの心の問題の症状緩和、日常の誰もが感じる一般的なストレス軽減まで、あらゆる問題に対して「感情処理法」は力を発揮します。

「状況対応型コミュニケーション理論」

「状況対応型コミュニケーション理論」とは、「人格適応論」をベースにコミュニケーション理論とカウンセリング理論も取り入れた独自の手法であり、個々人に合わせた対応を可能にするものです。

日時 2017年12月14日(木) 10時～16時(休憩1時間)

場所 弊社セミナールーム

費用 『弊社転職サービスご登録者様限定』特別受講料
45,000円(税別) ※通常50,000円



講師

- ・株式会社メンタルサポート研究所 認定講師 心理カウンセラー
- ・一般社団法人メンタルヘルス協会 上級心理カウンセラー
- ・大阪・福岡でメンタルヘルス不調を訴えるビジネスパーソンの個人カウンセリングに数多く対応し、心と身体の病の予防、復職のサポートに携わる。
- ・企業研修及び有志の勉強会まで幅広く心の病予防のためのセルフケア普及に務め、カウンセラーの育成にも積極的に取り組んでいる。

■お問い合わせ先■ お申し込みは別紙をご覧ください。

プライマリー・アシスト株式会社

0120-305-605 (平日9時～18時)

<http://primary-assist.co.jp/>

〒102-0081 東京都千代田区四番町4-8 野村ビル4階

JR/地下鉄市ヶ谷駅 徒歩4分
麹町駅 徒歩4分

～千代田四番町郵便局のビルです～





医療人限定

『使えるカウンセリング』 1Dayセミナー

「感情処理法」

「感情処理法」とは、(株)メンタルサポート研究所代表の倉成(学術博士・臨床心理士)と精神科医の中谷晃氏とで編出した効果的なカウンセリングの手法です。うつ病、パニック障害、強迫神経症などの心の問題の症状緩和、日常の誰もが感じる一般的なストレス軽減まで、あらゆる問題に対して「感情処理法」は力を発揮します。

職場やプライベートでの人間関係、自身の悩みや将来への不安、現在も引きずっている過去の問題、個人の性格特性における課題など、様々な自身の不快感情(イライラ、焦り、不安、落ち込み、攻撃心、孤独感、依存心、緊張、その他)や堂々巡りの考え、不適切な行動などを改善することが可能です(自己コントロール力、ストレス耐性の向上)。自己コントロール力、ストレス耐性が上げることにより、もともと持っていた能力が妨げられることなく発揮されることも期待できます。

「感情処理法」のスキルアップにより、同僚、部下や患者さんへのカウンセリングも可能になります。

人の支援をするためには、自身の「心の安定」を目指し、そこへ向かうことが何より効果的であり、「感情処理法」はこれを助けます。

「状況対応型コミュニケーション理論」

「状況対応型コミュニケーション理論」とは、「人格適応論」をベースにコミュニケーション理論とカウンセリング理論も取り入れた弊社独自の手法であり、個々人に合わせた対応を可能にするものです。

「人格適応論(Personality Adaptations)」とは、米国のヴァン・ジョインズ博士が人には6つのエネルギー(6つのタイプ)があり、人はそのうちの1つまたは2つ(人によっては3つ)のエネルギーを高く使っており、その高くなっている特徴(タイプ)に合わせてコミュニケーションをとることで、相手(クライアント)が無意識に安心を感じることから、短時間で深い関係を築くことを目指すために考案されました。

自分のタイプと相手のタイプが異なる場合、人は無意識に自分と違うタイプと接することにストレスを感じています。相手の仕事の仕方、交流の仕方に客観的に見て問題がなくても、苦手意識が先立ち客観的に物事を認識することが難しくなることもあります。このような個人の好み(無意識の)から生じる問題の軽減が可能になり、対応の幅が広がられます。例えば、相手のタイプに合わせた食事指導や検査前の指示その他のアドバイスの伝え方を具体的に計画することが可能になります。

今回の1Dayセミナーでは、各6つのタイプの特徴を知り、コミュニケーション力アップ、クレーム対応力アップ、部下育成力・上司対応力アップを目指します！